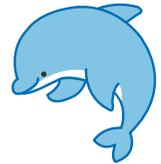


いろいろな読み方のある漢字①

なまえ

漢字には、いろいろな読み方があります。



〈れい〉

上

うわ	うえ	かみ
	ジヨウ	あげる
		のぼる

（ ）に読み方を書きましょう。

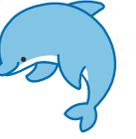
① 学校の屋上に行く。

② つくえの上のノート。

③ 上ばきをはく。

④ 川上の魚。

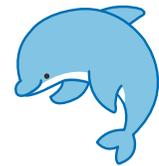
⑤ かいだんを上る。



いろいろな読み方のある漢字②

なまえ

漢字には、いろいろな読み方がある
ことがあります。



へれい

重

ジュウ

おもい

チョウ

かさねる

え

かさなる



（ ）に読み方を書きましょう。

① ぞうの 体 重 をはかる。

② 三 重 県に旅行に行く。

③ 重 い 荷物を運ぶ。

④ お皿を三まい 重 ねる。

⑤ 大 事な用事が 重 なる。



いろいろな読み方のある漢字 ③

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。
読み方によって、意味がちがいます。



〈れい〉
風車

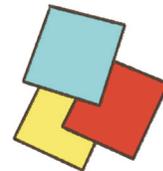
ふうしゃ

かざぐるま



いろがみ
色紙

しきし



（ ）に読み方を書きましょう。

① おり紙で風車を作る。



② 大きな風車がある公園。



③ 色紙を使って工作する。



④ 野球の選手が色紙にサインする。

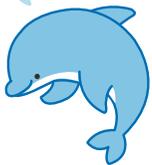




いろいろな読み方のある漢字④

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。
読み方によって、意味がちがいます。



〈れい〉
生物

なまもの

(にたり、やいたり
していない食べ物)

せいぶつ

(動物や植物などの
生き物)

でみせ
出店

(道ばたなどに期間を
かぎって出すお店)

しゅってん

(お店を出すこと)



()に読み方を書きましょう。

① おさしみは 生物 なので、早く食(た)べる(こ)と。

② 地球(ちきゅう)には、いろいろな 生物(せいぶつ) がいる。

③ お祭り(まつり)の 出店(でみせ) で、たこやきを(か)買う。

④ 東京(とうきょう)に、新(あたら)しいお店(みせ)を 出店(でみせ) する。



いろいろな読み方のある漢字 ⑤

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。
読み方によって、意味がちがいます。



ひとけ
人気

人がいるような
ようす。

にんき

たくさんの人から
好かれている。

さむけ
寒気

熱が出たときなどに
感じる、いやな寒さ。

かんき

冬の寒さ。



（ ）に読み方を書きましょう。

① 人気がない道では、注意して歩くこと。

② 人気がある歌手のコンサートに行く。

③ かぜをひいたせいか、寒気がする。

④ 冬になって、寒気が身にしみる。